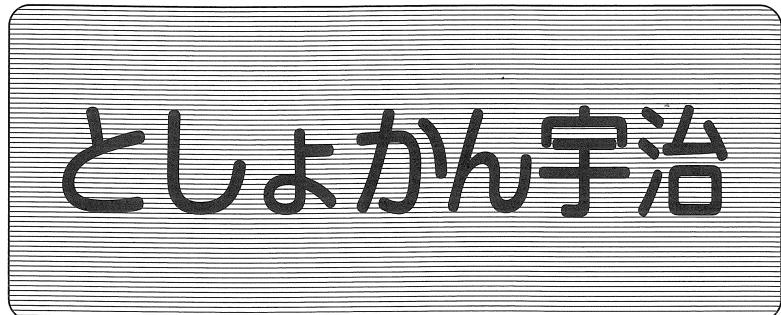


No. 62

2009年9月1日発行  
 宇治市中央図書館  
 〒611-0023 宇治市折居台1-1  
 0774(39)9256

宇治市東宇治図書館  
 〒611-0011 宇治市五ヶ庄三番割36-5  
 0774(39)9182

宇治市西宇治図書館  
 〒611-0042 宇治市小倉町山際63-1  
 西小倉地域福祉センター3階  
 0774(39)9226



横島小学校の読書活動



読書意欲を高める取り組み

## 学校における子どもの読書活動推進の取り組み（今、学校では）

宇治市立横島小学校  
学校図書館と市立図書館連絡会委員長

水口 宏志

子どもたちの活字離れ読書離れが進む中で、平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布され、それに基づいて都府県及び市町村は「子どもの読書活動推進計画」を策定しました。その頃と相前後して宇治市内の各小学校は、1時間目から学習に集中して取り組めるよう「朝読書」の時間を設け、多くの成果を上げ、現在はほぼ全ての学校で実施されています。

本校においても子どもたちに朝読書や読書活動の内容充実のため、教師による読み聞かせや親子読書・ブックワーカー・読書郵便など読書に対する関心や意欲を高めるさまざまな取り組みを行っています。

また、京都府小学校教育研究会の図書館教育部の研究協力校として3年間の委嘱を受け、本年度から本格的に研究実践を行い、宇治市の小学校における図書館教育の底上げを図つて参ります。

ありがたいことに、宇治市内では、読み聞かせボランティアの方や学校図書館ボランティアの方々の意欲的な活動が子どもたちの読書意欲を支えていただいております。この紙面をお借りして感謝を申し上げます。

6月の地方紙に、「学校貸出前年比30%の増」の見出しで記事が掲載されました。これは学校図書館の蔵書を補う意味もあり、市立図書館から市内の幼稚園・小・中学校が19年度から始まった団体貸し出しの制度を利用して借り出した本の数が、20年度2110冊にのぼったということです。園や学校の数から言いますとまだ利用冊数は増えると予想されます。

学校と市立図書館が連携を強め、学校が必要としている図書情報や子どもたちの学習支援に資する図書資料の購入など、相互に情報交換を行い、子どもたちが読書に親しめる環境づくりに努めています。

## 図書館システムの更新で 新機能が加わりました

本年三月五日に、宇治市図書館システムが更新されました。そして、ホームページでは旧システムにない新しい機能が次のように加わりました。

### ① 「簡易検索」機能

検索したい本の名前、著者、出版社などを入力して検索できます。複数のキーワードをスペースを空けて検索することも可能です。

### ② 「予約・貸出などの確認」機能

何を借りているか、予約しているのは何かといった確認は、「ご利用状況参照」をクリックしていただき、利用者の貸出券番号とパスワードを入力することで見ることができます。

### ③ 「パスワードの変更」機能

今まで図書館に来ただけないと出来なかつたパスワードの変更がインターネットで出来るようになりました。「各種サービス」の「パスワードの変更」をクリック

ますます便利になる  
インターネット予約

### 電子メールによる 予約連絡が始まります

九月一日の予約受付分より、電子メールによる予約連絡の受付を開始しました。

ご希望される方でまだインターネット予約パスワードを登録しておられない方は、図書館でパスワードを新たに登録してください。その上で、「ホームページ」上でメールアドレスを登録してください。

### タイムラグ（時間差）に ご注意を

登録は、「各種サービス」の「メールアドレスの変更」をクリックし、利用者貸出券番号・パスワード・メールアドレスを入力するこどで可能です。

五〇分から九時一〇分のデータ更新をしてください。（同じメールアドレスであつてもこの手続きで「変更」してください）

が可能です。その後で、予約入力時に連絡方法を「メール」に設定してください。

方も、同様にメールアドレスの再登録をしてください。（同じメールアドレスであつてもこの手続きで「変更」してください）

新をもつて最新情報になります。したがって、検索された時に貸し出しができる状態であつても、その後に貸し出し中になつたり、他の人の予約が先に入るケースもあるので、その場合はあしからずご了承ください。

### インターネット予約 順調な伸びをみせる

平成十四年六月一日から始まったインターネットの予約は、平成十九年度と比較しても一、六二〇冊も増加し、九・八パーセントの伸びを示しています。

	平成 19 年度			平成 20 年度		
	インターネット 予約	予約総数	%	インターネット 予約	予約総数	%
中央図書館	13,954	31,678	44.0	14,339	32,606	44.0
東宇治図書館	6,291	17,323	36.3	6,782	17,843	38.0
西宇治図書館	6,397	18,573	34.4	8,141	22,011	37.0
総計	26,642	67,574	39.4	29,262	72,460	40.4

※前年比 2,620 増 伸び率 9.8%

ご利用いただいて、ぜひあなたも自分の身近な書斎として図書館を大いにご活用ください。



## 図書館へようこそ

利用者に インタビュー

## 第46回

宇治小学校読書クラブ

4年～6年生

岡本先生・高島先生

今回は、東宇治図書館の近くの宇治小学校から、読書クラブのお友だちが、週に一度のクラブの時間を利用して、図書館に来てくれました。



読書クラブはどんな活動をしてるんですか？

毎週金曜日に6時間目、授業の一環として、図書室で読書をします。最後の5分くらいで、読んだ本をみんなに紹介したり、感想を言ったりします。

今日は、どんな本を探しに来ましたか？

豊臣秀吉など、歴史上の人物の本、ほかにもいろんな人の伝記などを見にきました。

どんな本に興味がありますか？一日何時間ぐらい本を

読みますか？

「マジックツリーハウ

ス」みたいな冒險の本が好きです。色々な国に行くところがとてもわくわくします。ほかには「獣の奏者」もおもしろい。

読書時間は、学校では朝学習や、授業で課題が終わった後の読書タイムです。家では食後とかに読みます。あわせて1日だいたい1時間から1時間30分程度本を読みます。

宇治市図書館の団体貸出は知っていますか？これまでにどんな本を利用しましたか？

4年生で、やどかりとイソギンチャクの勉強をした時に、生物の図鑑や参考図書を利用しました。5年生では、季節の詩を作るときに利用しました。

先生は子どもたちに、どんな本を読んでほしいですか？

私が本が好きになつたのか？

たのがきっかけです。この本は四季折々の叙情豊かな内容で、とても感動したのを憶えています。子どもたちには、違った世界に興味を持つきっかけになるような、新しい世界を開くような本を読んでほしいと思っています。

本があればいいと思いませんか？なにか要望はありますか？

宇治市の図書館にどんな本があればいいと思いますか？

人気のある本はたくさん的人が予約するので、予約の多い本は冊数をたくさんそろえてほしいです。早く読みたいので、ジャンケンで負けて図書クラブになつたお友だちもいたみたいですが（笑）、今ではすっかりみんな、本好きのようです。

これからもどんどん図書館を利用して、もつともつと本好きになつてくださいね。

どうもありがとうございました！

## 本棚の中の宇治

## 弥次さん・喜多さん

## 宇治をゆく?

東海道を行く江戸の旅、と聞いて、誰もがまず思い浮べるのは、「弥次さん・喜多さん」の珍道中だ。十返舎一九著『東海道中膝栗毛』の原文を読んだ人は、多くはあるまい。しかしながらその滑稽譚は、古くから映画やドラマの題材となつて数多くの作品を生み、児童書にも翻案してきた。世代間ギャップがさけばれるこんにち、これほど世代を超えて親しまれる主人公もめずらしいのではないか。

今年、二〇〇九年は『膝栗毛』完結二〇〇周年にあたる。「刊行」ではなく「完結」。現在、岩波書店『日本古典文学大系』などにおさめられる原文は、いざれも一冊にまとめられる。ところが江戸時代の初版刊行時には、享和二年（一八〇二）に初編が出たあと毎年一編ずつ刊行

（一八二二）であった。

もちろん、弥次・喜多は宇治にもやつて来た。が、平等院を訪れたのか、宇治茶を味わったのか、具体的なことは一切わからない。なにしろ当地に関する記載は、第六編冒頭の「青丹よし奈良街道を経て、山城の宇治にかかり、ここより都におもむかんと急ぎけるほどに、やがて伏見の京ばしにいたりける…」



され、文化六年（一八〇九）の八編でようやく大阪にたどり着き完結を見た。はじめ版元は、一九に実績が無いことから出版に消極的だったという。ただ、彼自身があまりに熱心に売り込むため渋々出してみると当たり。続編に次ぐ続編となる珍道中だ。

その後、弥次・喜多はさらに西へ。讃岐の金毘羅、安芸の宮島まで足を伸ばしたあと、とつて返し、今度は中山道を東へ。信濃の善光寺、上州草津の湯にも立ち寄つて江戸に帰り着くまでを描く『続膝栗毛』全十二編の完結を見たのは文政五年（一八二二）であった。

それで、文化六年（一八〇九）の八編でようやく大阪にたどり着き完結を見た。はじめ版元は、一九に実績が無いことから出版に消極的だったという。ただ、彼自身があまりに熱心に売り込むため渋々出してみると当たり。続編に次ぐ続編となる珍道中だ。十返舎一九著『東海道中膝栗毛』の原文を読んだ人は、多くはあるまい。しかしながらその滑稽譚は、古くから映画やドラマの題材となつて数多くの作品を生み、児童書にも翻案してきた。世代間ギャップがさけばれるこんにち、これほど世代を超えて親しまれる主人

公もめずらしいのではないか。

名所案内はさらっと流し、ひたすら彼ら二人が巻き起こす騒動についてやされる。

これでは名所宇治に失礼と考えたのか、一九は弥次・喜多な

だけなのだ。京都を舞台とする第六・七編全編を見ても、名所案内はさらっと流し、ひたすら彼ら二人が巻き起こす騒動についてやされる。

貸出券は金館共通です。図書館で借りた本は市内のどこの図書館へも返却することができます。

## 利用案内

市内に在住、または市内に通勤・通学されている方なら、貸出券を作ることで一人十冊三週間、本が借りられます。

図書館は九時から十七時まで開館しています。休館日は毎週月曜日、第四木曜日（いずれも祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（土・日曜日の場合は平日）に振替）、年末年始です。

予約された本を市内四カ所の公共施設（木幡公民館、横島コミュニティセンター、南宇治コミュニティセンター、開地域福祉センター）で受け取ることができます。毎週一回、木曜日の午後に搬送します。

図書館で借りた本は右記の公共施設へ返却することはできません。

到來です。食欲の秋、スポーツの秋、そして読書の秋。これから日々涼しくなり、過ごしやすくなつていいでしよう。そこで、秋の一日読書三昧もおつなものではないでしょうか。

図書館では、皆さんのご来館をお待ちしています。どうぞお気軽にお越しください。